



つのちょう 議会だより

第74号

令和5年
6月定例会



主な紙面

議会の新しい組織が決まる・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2P～3P

“ここに注目” 行政報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4P～5P

町政を問う（4人が一般質問）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8P～14P

表紙：“キラリ山ガール”（関連記事16P）

新しい組織でスタート

7月3日、臨時会で正副議長の選挙が行われ、議長に西元和代、副議長に川上智子が選任された。また、常任委員会等の組織を決定した。

西元和代 議長 (49)



盛夏の候、皆様お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

7月3日より第11代議長を務めさせていただくこととなりました。

昨年の流行歌にもなった「新時代」を生きる私たちは、これまでにない人口減少によって起きる幾多の波をどうにか乗り越えていかな

てはなりません。そのために、時には身を切るような思い

切った見直しやこれまでになかった取り組みも必要になるかと思えます。議長は議会のことと言われ、歴代の議長と比較すれば頼りないように思われるかもしれませんが、言わば津野町議会のまとめ役。議員の皆さんの協力のもと、

議論できてこそそのものだと思います。人生100年時代と言われる中、丁度今年、その中間点を迎えます。幅広い世代の町民の代表である議員の皆さんの真ん中に立つて意見をとりまとめ、執行部と切磋琢磨しながら、よりよい津野町のために私なりに全力で取り組む所存です。今

年のジェンダーギャップ指数(男女格差)で日本は世界

146カ国中125位。特に政治・経済の遅れが目立ち、先進国では最下位という結果でした。

負けず嫌いの私は女だからと言われるのが嫌で努力を心掛けてきましたが、やはり苦手分野もあります。それでも一つずつ向き合い仲間と共に進んでいくことで女性にとっても、そして政治が何かとても難しく遠い世界のように感じていた人たちに

も、身近な暮らしとの繋がりを感じ、関心をもっていた、だけるような議会のあり方を目指します。各委員会活動の中で、皆さまのもとに出向き声を聴ける機会を増やしていきたいと思っております。ぜひご指導ご協力をよろしくお願いたします。

川上智子 副議長 (56)



町民の皆様には平素より町議会に対し、ご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和5年第3回臨時議会におきまして副議長に就任することになりました。副議長という大任を拝し、職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

新型コロナウイルスが5類に移行しウィズコロナとして各自自治体の取り組みが重要な年度となると思われまます。二元代表制の一翼を担う町議会としまして、町民の皆様からの声に耳を傾け、議長とともに町議会

の総合力を發揮するため円滑な議会運営と議会の更なる活性化に全力で邁進してまいります。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます、就任のあいさついたします。

津野町議会組織

議長:西元 和代

(任期:2年 R5年7月3日~R7年6月30日)

副議長:川上 智子

(任期:2年 R5年7月3日~R7年6月30日)

総務常任委員会

(R5.7.3~R7.6.30)

委員長 竹村博仁
副委員長 石川寿朗
委員 中山昭英
" 大崎公孝
" 西元和代



産業建設常任委員会

(R5.7.3~R7.6.30)

委員長 高橋真一郎
副委員長 大地真人
委員 大崎芳章
" 田中一孝
" 川上智子

津野町公有財産 有効利活用調査特別委員会

(R5.7.3~R7.6.30)

委員長 大崎公孝
副委員長 高橋真一郎
委員 竹村博仁
" 大崎芳章
" 中山昭英

議会だより 発行調査特別委員会

(R5.7.3~R7.6.30)

委員長 大地真人
副委員長 竹村博仁
委員 大崎芳章
" 中山昭英
" 高橋真一郎
" 川上智子

議会運営委員会

(R5.7.3~R7.6.30)

委員長 大崎公孝
副委員長 高橋真一郎
委員 石川寿朗
" 竹村博仁
" 大地真人

高幡東部清掃組合議会議員

(R5.7.3~R7.6.30)

組合議会議員 西元和代
" 大崎公孝

津野山広域事務組合議会議員

(R3.7.1~R7.6.30)

組合議会議員 大崎芳章
" 大地真人
" 田中一孝
" 川上智子

津野町監査委員 (議会選出)

(R3.7.1~R7.6.30)

監査委員
石川寿朗

ここに注目！！

6月定例会は、7日から13日までの7日間開かれ、報告2件、承認11件、令和5年度補正予算をはじめ議案3件を原案のとおり可決。
一般質問には4人が立ち執行部をただした。

ここに注目！！

ゼロカーボンシティーを宣言



地球温暖化によりこれまで経験したことのない規模の自然災害が頻発。2050年までに温室効果ガス実質排出量をゼロにする事が必要。

「風とともに地域きらめく協働のまち」実現のため豊かな自然を守り後世へとつなげる事が責務。

町民の理解のもと、家庭・事業所・行政等、CO₂を排出するあらゆる部門を対象に温室効果ガス排出量の削減と、森林整備によるCO₂の吸収により実質排出量ゼロを目指す。

四国カルスト広域連携推進協議会設立

3月24日、愛媛県西予市、内子町、久万高原町、高知県梶原町、津野町で四国カルストエリアの広域的な振興に向け、包括的連携協定を締結。

4月6日、四国カルスト広域連携推進協議会を設立。情報発信や誘客活動、人材の交流、育成、インフラ整備の要望などで連携していく。





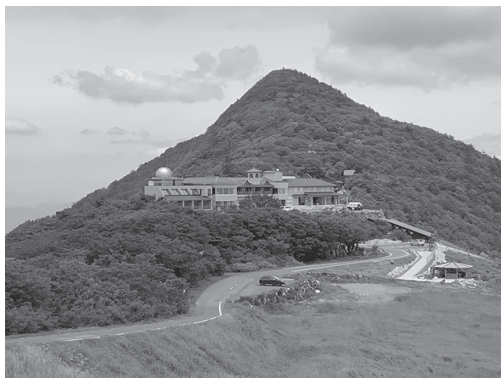
池田町長

行政報告

町内観光施設好調

星ふるヴィレッジTENGU、せいらんの里、葉山の郷、森の巣箱の4施設で宿泊者13,946人。令和元年度比129%

星ふるヴィレッジTENGU、道の駅布施ヶ坂、風車の駅のレジカウント、吉村虎太郎邸の来館者合計348,598人。令和元年度比136%



令和5年3月第2期津野町観光振興計画を策定。

「食」のブランド化に取り組み四国カルストの集客を町内に波及。

茶業振興計画策定

令和5年3月に津野町茶業振興計画を策定。今後5年間の生産・販売・文化部門で取り組みを推進。

7月までに生産者・販売者・JA・県農業振興センター等の関係者で協議会を立ち上げ、官・民・地域一体となり茶業振興に努める。



桂地区茶畑



令和5年度津野町一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3810万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ68億5590万円とする。



令和5年度杉ノ川分団消防屯所兼避難場所新築工事請負契約の締結

契約の方法：指名競争入札
 契約金額：7194万円
 契約の相手方：有限会社 七宝



財産の取得

取得する物品：小型動力ポンプ積載車



財産の取得

取得する物品：スクールバス

議案一覧



専決処分の報告(須崎市立スポーツセンター内街路灯破損損害賠償)

須崎市立スポーツセンター駐車場で発生した、車両による物損事故損害賠償額の決定について、令和5年4月28日に専決処分したものを。



令和4年度津野町繰越明許費繰越計算書の報告

地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第146条第2項の規定により、令和4年度津野町繰越明許費繰越計算書を調製し、報告するもの。



専決処分の承認(津野町税条例の一部を改正する条例)

地方税法等の改正に伴い、森林環境税の導入に伴う規定の整備、軽自動車税の環境性能割の税率区分の見直し等の規定の改正により条例を改正するもの。



専決処分の承認(津野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

国民健康保険法施行令の改正に伴い、後期高齢者支援金等賦課額に係る賦課限度額等の規定の改正により条例を改正するもの。



専決処分の承認(津野町国民健康保険条例の一部を改正する条例)

国民健康保険法施行令の改正に伴い、出産育児一時金の規定の改正により条例を改正するもの。



専決処分の承認(令和4年度津野町一般会計補正予算(第9号))

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ8520万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ71億4380万円とする。



専決処分の承認(令和4年度津野町国民健康保険事業特別会計補正予算(第6号))

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ直営診療施設勘定673万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、直営診療施設勘定1億5039万1千円とする。



専決処分の承認（令和4年度津野町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)）

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ708万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億8074万4千円とする。



専決処分の承認（令和4年度津野町生活環境施設整備特別会計補正予算(第2号)）

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ185万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9061万8千円とする。



専決処分の承認（令和4年度津野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)）

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ264万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億710万3千円とする。



専決処分の承認(令和5年度津野町一般会計補正予算(第1号))

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2800万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ66億8100万円とする。



専決処分の承認(令和5年度津野町一般会計補正予算(第2号))

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ330万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ66億8430万円とする。



専決処分の承認（令和5年度津野町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ直営診療施設勘定1301万3千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、直営診療施設勘定1億5234万7千円とする。



令和5年度津野町一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億3350万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ68億1780万円とする。



令和5年度津野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ41万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億875万5千円とする。



普通財産の減額貸付

雇用創出の場として、旧葉山幼稚園の土地建物を貸付金年額36万円とし、株式会社ソーイング・オオサキに貸付するもの。



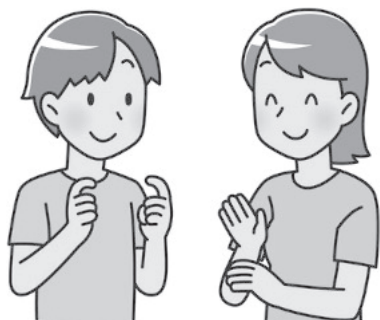
森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書(案)



西元 和代

問 手話言語条例・コミュニケーション条例への見解は

答 まずは啓発事業を活発に



西元
 昨年1月4日時点で手話言語条例が制定された自治体は全国で428。制定するならば「障がいのある人の情報保護及びコミュニケーション手段の利用促進に関する条例」と両方が必要と感ずるが、重要なのは中身が伴うかどうか。条例制定に関する見解は。

池田町長

本町は手話言語・点字・要約筆記など、障がいの特性に応じた多様なコミュニケーション手段について理解が深まっていない現状にある。まずは障がいを持つ人への理解を深めるための啓発を活発に行い、その深まりの中で条例を検討していきたい。

久寿教育長

ユニバーサル授業・道徳授業・社協と連携する体験学習等を通じ、全ての人が元気に明るく生きられるよう、言語の広がりを進める。

問 地域共生社会のけん引役に

答 研修活用で相手の気持ちがる職員を

西元

外国人観光客への対応、英語教育等実施する一方、同じ町民であっても情報取得やコミュニケーションに不由さを感ずている人がいる。対応は急務では。

全日本ろうあ連盟主催の行政向け研修会は参加者に好評のよう。まずは行政職員が学び、地域共生社会のけん引役になつては。

池田町長

行政の意識も低い状況。様々なことを想定しながら全ての方が行政サービスを受けられる体制を作っていくかなければならない。れんけい高知の中で高知市主催の春秋10回コースの研修があるが本町からは派遣していない。これらも活用し相手の気持ちが解る職員を増やしていきたい。



問 通園バス添乗員増加の可能性は？

答 人材確保が必要と考える

西元

幼児等の所在確認と送迎用バス等への安全装置の装着が4月から義務化された。県は高知県送迎バス安全対策事業費補助金要綱を定めたが、本町の送迎バスの事故防止対策の現状と今後は、また、特別支援が望まれる子どもが増えてきているにも関わらず、送迎バスの添乗は一人までが現状。保護者が



にじいろ園送迎バス

何とか送迎してきたという家庭が過去から続いている。子育て支援の充実を掲げているにも関わらず現状のままでいいのか疑問だが、改善の余地はないか。

久寿教育長

両園とも事故防止のための安全計画を策定し、職員に周知徹底し運行している。安全装置は一年の経過措置があるので県に補助申請中。交付が決定次第、園児・児童生徒が利用する全てのバスに設置する。

子ども一人ひとりを大事に育てていくことが本町の目標。保護者の負担も考え、できるだけ添乗員の人材確保が必要であると考え。内容・状況を検討しながら、安全に子どもがバスで登園できるよう、園が関係者と協議し検討していきたい。

一般質問

問 第一層協議体のあり方はこのまま？

答 内容やテーマに沿ったメンバーを検討

西元

生活支援体制整備事業での第一層協議体は現状のままでよいか。話し合いを地域に還元していく必要があるのでは。

テーマごとに地域の関係者と知恵を出し合えば、ネットワークの深まり・既存のチカラの再確認・新たなサービスへと繋がるのでは。

また、想定的人物像を置くことで具体的な話ができると思うが、進め方の検討は。

下元介護福祉課長

そのサービスに関わる方々で協議するののも一つ。地域課題として捉える内容はこの協議体で検討していくことが良いと考える。テーマによってメンバーを変えることも考えられる。具体内容での検討等、協議体の開催内容・方法について検討していきたい。

池田町長

住み慣れた地域で住み続けたいという思いを叶えるために日常生活の支援体制を整えるべく模索をしているところ。

協議体のメンバーは社会変化に基づき対応していかなければと思っている。地域の現状を地域が知り、自分のできることを増やしていくことも必要。幅広い世代が関われるよう推進していきたい。



問 ヘルメット購入助成を

答 創設に向けて



川上 智子

川上
道路交通法の改正により令和5年4月1日から全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となった。これを機に、既存の小・中学生対象のヘルメット購入助成を幼児も含め、全ての年齢を対象に拡大しては。

池田町長
小・中学生に対し各一回今年から500円増額し最大1500円を助成している。
6割が頭部の損傷による重大事故に繋がっていることを鑑み、今後は大人も含め補助の方法を検討しなければならぬ。早急に制度設計に取り組み、早い時期に補助制度創設をめざす。



一般質問

問 全ての人にやさしい町に

答 様々な機会を通じて啓発

川上

手話は独自の文法を持つ言語である。使用しやすい環境づくりを推進することにより、使用する者の意思疎通を行う権利が尊重され、安心して生活ができる共生社会の実現を。

池田町長

町民がこうしたことに理解を深めることは非常に重要である。本町においてこれまで、理解を深めるための啓発が十分であったとは、言えない。これを反省し、様々な機会を通じて、普及啓発に努める。
まずは、職員が主体となって研修を重ねながら広めていきたい。



災害時に使える手話

問 「特定地域づくり事業組合」 の設立について

答 事業者と協議を

川上

本町においても人口減少、少子高齢化による働き手不足は、切実な問題となっている。公的な支援を受けた人材派遣は期待するところである。具体的な事業内容と実施したアンケート結果から見えてきた課題や設立の見通しは。

西森まちづくり推進課長

町内の事業所でも、人材不足により人材確保が難しい状況にある。

特定地域づくり事業の派遣事業は、派遣法第4条の規定により、建設業務、警備業務、病院等における医療業務等への派遣は行えないなどの様々な制約がある。地元雇用を確保しつつ、移住の取り組みと連携し移住者を採用する等の人材確保も進めなくてはならない。

アンケートについては、法人や個人事業主³⁴⁶事業者に依頼。11事業者から回答があり、人材を望んでいるのは、24事業者であった。

池田町長

様々な制約のある中、事業者としても考えて頂く必要がある。十分な説明を行い協議し、必要となればしっかりとサポートして、設立に向けて動きたい。

一般質問

問 子どもや子育て中の保護者の声を聴いて

答 魅力あるものに



西運動公園

川上

西運動公園に「幼児でも楽しめる遊具がほしい」「雨天の日の遊び場所がない」などの声がある。

少子化が進む中、この地域で子育てをしたいと思っただけでも、子どもや保護者の声に耳を傾けて。

久寿教育長

公園は子どもたちだけでなく大人やスポーツ大会、夏祭り等にも、多くの方に使用されている。

今後は、そういった方々の意見や保護者との協議を行い魅力あるものにしていきたい。

問 電気料金等値上げ対策を

答 商品券を交付



石川 寿朗

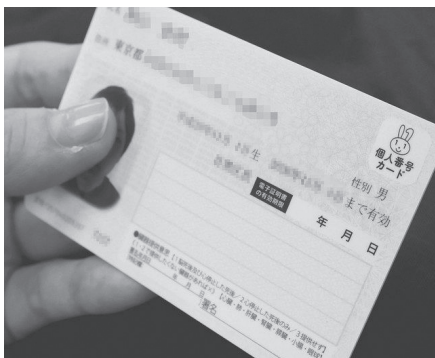


津野町地域応援商品券

池田町長
コロナ禍での厳しい状況のなかで、事業者を中心に打撃を受けている。昨今の物価の高騰で、町民への大きな影響が出ており、国・県の動向をもとに、しっかりと対応したい。
対策の一環として、コロナ交付金を活用して商品券を交付したい。交付金額等については、現在制度設計中であり、現状をしっかりと把握しながら、できるだけ早い時期に議会に提案し審議を頂きたい。

石川
6月から電気料金が値上げされた。
また、次年度から本町の水道料金の見直しも検討中とのことである。値上げ対策の一環として交付金を活用し、全町民に商品券を交付してはどうか。

一般質問



石川
マイナンバーカードに別人の情報が登録されているミスが全国的に多発している。本町ではミスの事例はないか。

戸田町民課長
ミス、トラブルについては、デジタル庁より発表があつている。コンビニ交付で別人の住民票を交付、既に抹消している印鑑証明書を発行したという事例、別人の医療情報のみもづけなどである。
これらは、特定の事業者が市町村に不適切なプログラムを導入したことによるトラブルである。
本町が委託している事業者では、プログラムミスは無く適正に作動している。
町民課としても、現段階ではトラブルは無いが、デジタル庁、関係省庁の情報を得て今後も慎重な事務処理に努めたい。

問 マイナンバーカードは安全か
答 本町ではミスの事例は無い

問 簡易水道工事着手計画は

答 地域の合意を得て取り組む



工事中の「樺ノ川簡易水道施設」(浄水場)

石川

若者の流出、高齢化などにより、現在の飲料水供給施設では地元管理が難しくなっている地区があり、早期に簡易水道化を望む声を聞く。現時点での、本町簡易水道普及率及び今後の未普及地区の工事着手予定・計画を問う。

次年度より、簡易水道会計の公営企業会計への移行に伴い、会計事務が地方公営企業法に基づき複式簿記となる。担当課に簿記を熟知している職員配置が必要ではないか。

池田町長

高齢化が進むなか、安定した飲料水の供給が強く求められている。現時点、町の簡易水道普及率は85%である。施設整備にあたり、最も大事なのが水利権の解消であり、協議し地域の合意が得られれば計画的整備に取り組む。

吉村建設課長

未普及地区は23地区であり西区は、下桑ケ市、上桑ケ市、西倉川、谷ノ内、枝ヶ谷、口目ヶ市、日曾ノ川、大古味、木桑、桂と船戸奈路及び保井川の一部、津野山開拓、都地区である。

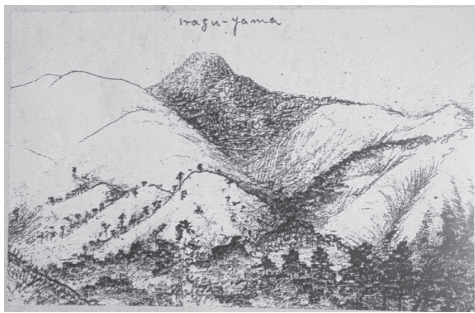
東区は、工事中の樺ノ川、本村、貝ノ川、舞ノ川、東黒川、久保川と赤木及び藤ノ川の一部、川ノ内地区である。

着手計画については、樺ノ川の次に貝ノ川と本村地区を着手できるような事業認可を受けている。その他の地区は用地等の地元調整などがあり未定である。

岡崎副町長

令和3年度から担当課や会計運営に関わる職員研修会や協議を重ね理解を深めており、移行後も、問題が生じた場合に備え、国・県のアドバイザー派遣事業等を活用し、しっかりとバックアップ体制を構築しておきたい。

一般質問



いらす
牧野博士が描いた「不入山」の風景画

問 観光推進PR強化を

答 効果的な方法を選択

石川

3月に天狗高原での「つのフェス」など新しいイベントも開催され盛況であったが、今後の観光イベント計画とPR強化について問う。

大崎観光推進課長

今後のイベントについては、8月と9月に「つのつね」と町内の周遊促進する「インスタグラムハッシュタグキャンペーン」「スタンプラリー」を計画している。

牧野博士の新休日関連は、5月から7月にかけて「四国カルスト植物たちの写真パネル展」「草花モニターツアー」。11月に四国カルストでのイベントを予定。6月から11月にかけてカルストテラスで「山野草観察会」。龍馬脱藩の道沿いにある、牧野博士ゆかりの植物を紹介できるよう、地域で勉強会を開催する活動や博士が不入山をスケッチした場所を、今後のイベントに繋げていきたい。

PRについては、内容やターゲットに合わせた、よりよい効果的なものを選択する。



大地 真人

大地

新型コロナウイルス感染症も5類へと移行され、たくさんのお客さんが本町を訪れるようになった。しかし観光地へと向かう道路は安全対策が不十分な場所がある。その対策は。

池田町長

観光振興を推進し確実に観光客の入り込みも増えている。乗用車、バイクそして自転車も増えている中観光道の安全対策は重要である。国道・県道は県の管理でありハードルは高いが、安全対策を優先していただくよう強く要望していく。

吉村建設課長

道路改良工事を進めることで安全対策が図られる。県道四国カルスト公園縦断線や県道四国カルスト線、県道上郷橋原線の未改良区間の早期着手及び、財源確保を含め早期完了へ向けた要望を高知県産業建設土木委員会へ行っている。国道439号や県道窪川船戸線も早期完了の要望を行っていく。

日常的な安全対策は国道・県道において地域住民からの要望や通報、また職員の気づきにより須崎土木事務所に対応を要請、町道は建設課で対応している。

大地

町内の小中学校の通学路の安全対策は、中央小学校前は保井川地区との合流点、休日にはB&Gでスポーツ大会も行われ交通量も多いが見通しが悪い。対応は。

池田町長

中央小学校前は看板の設置をしているが十分でないところもある。看板以外に注意喚起の為に白線を施工する等、須崎土木事務所へも要望していく。

問 通学路の安全対策を

答 須崎土木事務所と協議

大坂総務課長

町内小中学校の安全対策として、通学路安全対策協議会、交通安全町民会議などと連携し協議を行っている。飛び出し注意の看板設置、信号機のない横断歩道には横断旗の設置、またグリーンベルトの施工等で安全対策を行っている。見通しの悪い場所も以前には木を伐採し看板を設置した経緯がある。

問 観光道の安全対策を

答 強く要望していく



カーブミラーの無い道路



見通しの悪い通学路

読者クイズ



答えは
今月号の中
にあるよ

下記の問題の○に入る言葉のうち①～⑤を繋いで言葉を完成させてね。

1. 県道窪川船戸線も早期完了の○○①○を行っていく。
2. ○○○②○○カードに別人の情報。
3. 行政職員が学び、地域共生社会の○○○○③○になっては。
4. 公園は子どもたちだけでなく大人や④○○○大会、夏祭り等にも使用される。
5. 昨今の物価の高騰は○○○⑤○に大きな影響。

官製はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え(5文字)、感想など一言をご記入のうえ、8月末までに議会事務局までご応募下さい。正解者の中から抽選で5名にプレゼントをお送りいたします。なお、当選者は次号にて発表いたします。どうぞご応募下さい。

残念ながら今回当選されなかった方も、またチャレンジしてね！

ちよこつひつひ

先日、岐阜城の急坂と寂れた柳ヶ瀬の記憶が残っている岐阜市を18年ぶりに訪れた。心と身体の健康の大切さ、高知と岐阜の縁に気づき、技術進歩の有難さを感じる旅となった。

岐阜と命名したのは織田信長で、岐阜市内を見下ろす岐阜城は、金華山の標高329mの高さにある。山麓の岐阜公園まで朝の散歩をした。岐阜城は霧に隠れていたが、雨上がりの空気は清々しかった。通りを掃除する人、散歩やジョギング中の人達は「おはよう」と挨拶をくれ、岐阜善光寺前の広場では凡そ100人ほどがラジオ体操をしていた。

岐阜公園にはロープウェイ乗り場がある。その手前に新しい碑が立っていた。そこで初めて高知県との縁がある場所であることを知った。一浪人から土佐藩主まで出世した山内一豊と千代が新婚生活を送ったところというのである。内助の

功で有名な逸話、信長の開いた馬揃えで、良い馬を持つ心掛けを誉められ出世をつかんだ舞台だった。

高知市で集合して交代で運転し、小休止をとりつつ約6時間。ETCやオートクルーズ機能は運転負担を軽減してくれた。白内障手術のおかげで、夜間の運転も楽だった。いつか、目的地まで自動運転で行けるようになればもっと気軽に掛けるだろう。技術の進歩は本当にありがたいことと思う。なお、この文章は何かと話題に上る生成AIで作ったものではありません。気兼ねなく使えるようになるでしょうか。

(文責 竹村博仁)

編集後記

津野町初の女性議長誕生。正副議長が同時に女性というのも初めてとの事
▼行政への女性参画・女性の首長として吉良史子村長が平成6年12月に誕生、その後平成13年12月には高知県副知事に就任されている。▼女性が活躍できる場を充実させ、仕事と生活が両立できる体制づくりを企業に求めた法律「女性活躍推進法」が施行されたのは平成28年4月1日。この地には、時代の先を行く何かがあるのかもしれない。▼とはいえ当の本人たちは、それほど『女性』を意識していないのかもしれない。先輩議員や同僚議員が、力強く・心強くサポートしてくれる。▼気負うことなく臆することなく女性の視点を活かしながら精一杯務める覚悟だけはある。

(文責 川上智子)

読者クイズ

読者クイズ

前回の答えは「シャクナゲ」でした。厳正な抽選の結果、下記の5人が当選されました。おめでとうございます。

- 当選者**
- 姫野々 片岡 享 様
 - 新土居 岡崎 睦 様
 - 新土居 山崎 美佐 様
 - 永野 高橋 昭 様
 - 力石 橋田 理博 様



お寄せいただいた感想
ご意見の一部紹介

楽しくクイズに
家族で参加して
みました。

読者クイズにメール
での解答があればいい
なと思いました。
(検討してみます。)

今回のクイズは
15面にあるよ。
挑戦してね!

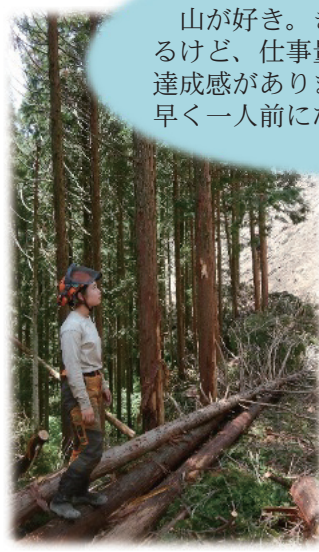
- 津野町議会だより
発行調査特別委員会
- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 大地 真人 |
| 副委員長 | 竹村 博仁 |
| 委員 | 大崎 芳章 |
| 委員 | 中山 昭英 |
| 委員 | 高橋 眞一郎 |
| 委員 | 川上 智子 |

※分かりやすい紙面にと
心がけています。読後
のご感想、ご意見をお
寄せ下さい。
〒785-10201
津野町永野四七一
津野町役場議会事務局

キラリ山ガール (表紙の紹介)



大学で林業を学んでインターンシップで津野町に来ました。重機に乗ることが多いです。得意料理は麻婆豆腐。



山が好き。きつい仕事もあるけど、仕事量が目に見えて達成感があります。早く一人前になりたい!



津野町森林組合
神尾 ふくさん

和太鼓歴17年。各地で演奏も。

